



よこはま がくいんせんもんがっこう
横浜YMCA 学院専門学校

にほんごがっか
日本語学科

にゅうがくようこう
入学要項 Ⅲ
ねん がつせい
2010年4月生

YOKOHAMA YMCA COLLEGE
Department of Japanese Language

横浜 YMCA 学院専門学校 日本語学科では、本格的な日本語の習得を目指して「聴く」「話す」「読む」「書く」の4技能全てにわたる総合的な日本語力を養成します。専門学校・大学・大学院への進学や日本語を仕事に役立てたい方に最適です。

■コース：

コース名	入学時期	学習期間
日本語本科1年コース	2010年4月	1年 (2010年4月～2011年3月)

※日本語本科1年コースを修了した学生は日本語・文化研究科(1年)に進学し、合計2年間日本語を学ぶことができます。

※所定の期間在籍し、出席と成績の条件を満たした方には卒業証書を発行します

■定員： 120名

※各クラスの人数は15名前後となります。

■授業時間： 一日5時間 (1授業時間は50分)、月曜日から金曜日まで週5日間 (週25時間、年間36週・900時間)

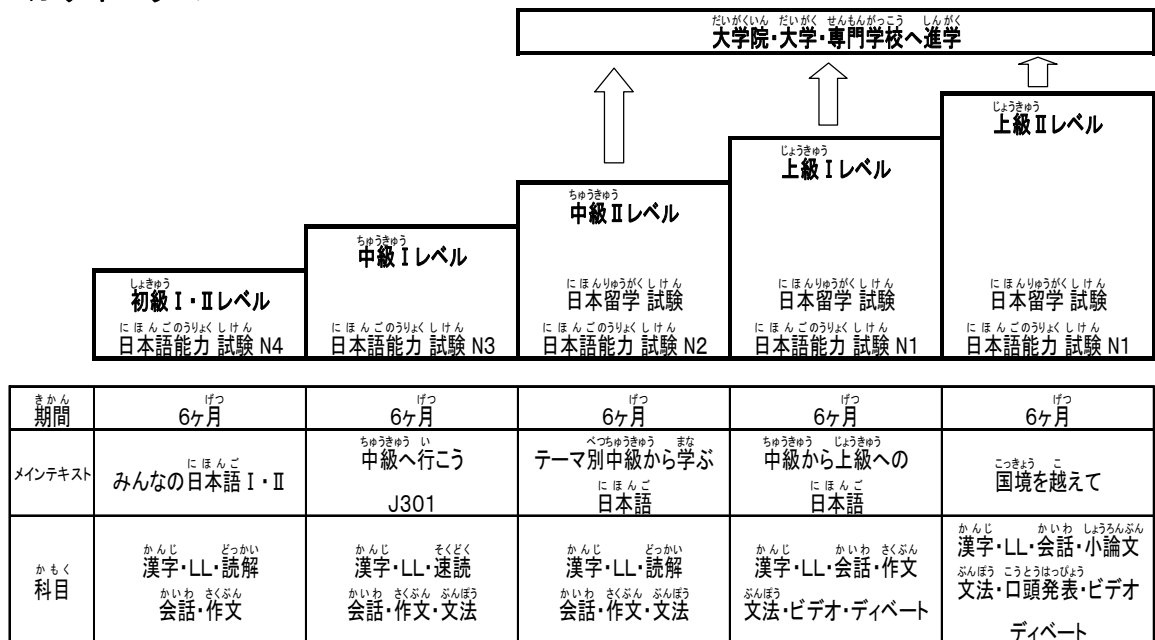
H R	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目
9:00～9:10	9:10～10:00	10:10～11:00	11:10～12:00	13:00～13:50	14:00～14:50

※土・日・祝日は休みです。

※長期休暇があります。

- ☆夏休み (7月下旬から8月中旬まで約3週間)
- ☆秋休み (9月下旬から10月上旬までの約2週間)
- ☆冬休み (12月下旬から1月中旬までの約3週間)
- ☆春休み (3月下旬から4月上旬までの約2週間)

■レベル・カリキュラム：



- **出願資格**：
- ① 出身国において12年間の学校教育を修了している方、または出身国において大学等の高等教育機関への入学資格を有する方
 - ② 満18歳以上の方
 - ③ 有効な在留資格（ビザ）を持っている方
 - ④ 日本在住の連絡人がある方

■ **ビザの種類**：「留学・就学」以外の在留資格（ビザ）の方が対象となりますが「短期滞在」での入学はできません。学校ではビザの手配はできません。

■ **出願・入学試験**：

	出願期間	試験日
第1回入学試験	2010年2月1日（月）～3月17日（水）	2010年3月18日（木）
第2回入学試験	2010年2月1日（月）～3月31日（水）	2010年4月1日（木）

※受験したい日を選んで予約してください。試験は9:10から11:00頃までです。9:00に8階の日本語学科受付にきてください。

※試験日には筆記用具（鉛筆と消しゴム）、これまでの日本語の教科書を持ってきてください。

※第1回の試験結果は1週間以内にお知らせします。また、第2回の試験結果は当日中にお知らせします。入学が許可された場合は指定の期日までに学費をお支払いください。

■ **学費**：

コース名	入学金	授業料	施設費	合計
日本語本科1年コース	120,000円	640,000円	30,000円	790,000円

※上記以外に教材費（半年で10,000円から20,000円）が必要になります。

※入学許可通知後に45万円（入学金12万円と半年分の授業料32万円・施設費1万円）を支払ってください、また9月始めに34万円（半年分の授業料32万円・施設費2万円）を支払ってください。

※一旦納入された学費は返金できませんのでご注意ください。

■ **在日連絡人**：当校への出願には在日の連絡人が必要です。連絡人は出願書類の準備、提出を行うとともに、入学後は学校と協力して学習面での指導をお願いする場合があります。在日連絡人の資格は次の通りです。

- ① 出願者の親戚・知人・友人で出願者本人を良く知る方
- ② 日本に生活の基盤がある方で、日本語、日本の法律・文化・習慣を良く理解している方

■ **経費支弁者**：本校在学中の全ての経費を責任を持って負担する方が「経費支弁者」です。経費支弁者の方には「経費支弁書」を提出していただきます。

■ その他：《奨学金》

2010年4月から日本語学科の全ての学生を対象とした奨学金を創設します。留学以外のビザの学生も対象になります。

《通学定期》

通学定期の購入と学割の発行が可能です。

《専修学校学生災害傷害保険》

学校の活動の中での災害や事故による死亡・入院・通院について補償します。保険料は学校が支払います。

《健康診断》

学校が費用を負担し、1年に1回健康診断が受けられます。

《ボランティア・チューター制度》

希望者には日本人のボランティア・チューターが放課後に会話の練習相手をします。

《2008年度の主な進学先》

大学院：電気通信大学大学院、東京工科大学大学院
大学：信州大学、立命館大学、明治学院大学、神奈川大学、関東学院大学、
國學院大學、和光大学、拓殖大学

短期大学：横浜創英短期大学

専門学校：日本工学院専門学校、東京YMCA国際ホテル専門学校、織田製菓専門学校、
東放学園映画専門学校、ICSカレッジオブアーツ、大原情報ビジネス専門学校、
外語ビジネス専門学校、グレッグ外語専門学校

《2008年度日本語能力試験受験結果》

1級受験者	30名	1級合格者	11名
2級受験者	34名	2級合格者	13名

《卒業生による学生紹介》

本校の卒業生による学生紹介については、入学後に卒業生に対し謝礼をお支払いします。詳しくは出願時にお問い合わせください。

■出願書類：以下の注意をよく読み、記入例を参考にして必要書類を作成してください。学生本人と在日連絡人が以下の書類を持参し、日本語学科へ直接お申込みください。

①ペンまたはボールペンで記入してください。出願書類をホームページからダウンロードし、パソコンでの入力もできます。

②修正液は使用しないでください。間違った場合は二重線を引いて訂正してください。

《Ⅰ 出願者本人が提出する書類》

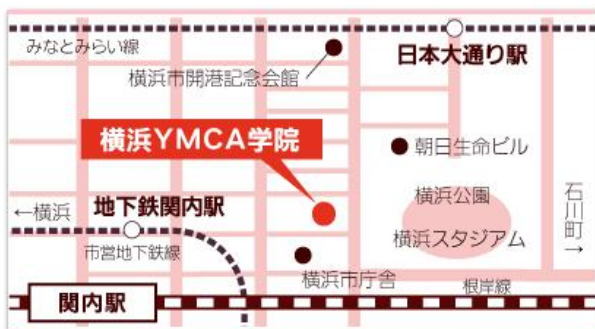
- ① 入学願書 (YMCA 指定書式)
 ・必ず出願者本人が日本語、中国語または英語で記入してください。
- ② 写真3枚 (4cm×3cmを2枚、3cm×2.5cmを1枚)
 ・写真の裏に氏名・生年月日を書いてください。1枚は願書に貼付してください。
- ③ 最終学校の卒業証明書
 ・最終学校の卒業証明書を提出してください。日本語、英語以外のものは翻訳を添付してください。
- ④ 学生誓約書 (YMCA 指定書式)
 ・誓約内容を確認し出願者本人、経費支弁者と在日連絡人が署名してください。
- ⑤ パスポートのコピー
 ・記載事項のある全てのページを学校でコピーします。
- ⑥ 外国人登録証のコピー
 ・登録証の両面を学校でコピーします。
- ⑦ アンケート (YMCA 指定書式)

《Ⅱ 経費支弁者が提出する書類》

- ① 経費支弁書 (YMCA 指定書式)
 ・各言語の用紙から1つを使い、日本語の用紙を翻訳として使ってください。
 ・記入例を参考にして各言語で記入してください。
- ② 身分証明書のコピー
 ・運転免許証、外国人登録証など写真付きの身分証明書のコピーを提出してください。

《Ⅲ 在日連絡人が提出する書類》

- ① 在日連絡人誓約書 (YMCA 指定書式)
 ・必要事項を全て記入してください。
- ② 身分証明書のコピー
 ・運転免許証、外国人登録証など写真付きの身分証明書のコピーを提出してください。



横浜YMCA学院専門学校 日本語学科
 〒231-8458 横浜市中区常盤町1-7
 TEL 045-661-0080 FAX 045-651-0223
 E-mail nihongo@yokohama-ymca.or.jp
<http://www.yokohamaymca.ac.jp/gakuin-jls/jp/>
 JR根岸線・横浜市営地下鉄 関内駅 徒歩3分
 みなとみらい線 日本大通り駅 徒歩6分